

令和6年度 化学・高分子コロキウム講演会

笠松 良崇 先生

(大阪大学大学院理学研究科 化学専攻 放射化学研究室 教授)

重元素の合成と化学的・核的研究

10月21日(月) 15時10分から, 南部陽一郎ホール

原子番号の大きな「重元素」は、人類にとっては新元素であり、その性質は未知の部分が多い。重元素には相対論効果が強く働き、その化学的性質が周期表の周期性から逸脱する可能性が指摘されており、興味深い研究対象となっている。

当研究室では、重元素の合成や化学研究を進めている。今回、これまでに開発してきた実験手法や観測してきた重元素に特有な化学挙動や結合性について紹介する。

重元素は、核物理的にも興味深い研究対象である。我々は、化学状態によって変化する核壊変の研究も実施している。



Superheavy Elements

重元素・新元素の合成

1原子の化学